

第9回千葉市芸術文化新人賞奨励賞受賞者プロフィール
とうきょうじょうほうだいがくえいぞう
東京情報大学映像ゼミナール (映像研究室)

代表 ^{いとう としあき}伊藤 敏朗 (東京情報大学教授)

平成10年4月1日設立 若葉区



代表の伊藤教授（最前列右から2番目）と学生の皆さん

《受賞理由》

カメラワーク、照明ともにレベルが高く、学生が卒業とともに、メンバーが変わっていく中で、高いレベルを保ちながら活動を続けていることは評価に値する。

高度な撮影技術で制作された作品は、様々な映像コンテストにおいても高い評価を得ている。

全県的な映像制作の拠点のひとつとなっており、今後継続して、地域の映像分野の活性化に寄与していくことが期待できる。

《主な活動歴》

- 平成15年 デジタルシネマ『さよならサクラ FM』制作・放映
平成16年 テレビドキュメンタリー『情報大ステーション』制作・放映
～平成18年
平成17年 テレビドキュメンタリー
『輝け！明日のスター！ザ・スターオーディション2005』制作・放映

《主な受賞歴》

- 平成15年 『さよならサクラ FM』にて
「うえだ城下町映画祭第1回自主制作映画コンテスト」大賞
平成20年 『KATHPUTALI：カタプタリ～風の村の伝説～』にて
ネパール政府映画開発委員会国家映画賞
平成22年 『千葉の空・市民の足～千葉都市モノレールの舞台裏～』にて
「千葉県メディアコンクール」千葉県教育委員会教育長賞（最優秀賞）